

9月定例会補正予算の概要

補正予算額 1億8,371万円

一般会計総額は 158億3,923万円に

主な内容

| | 補正額 | 単位：千円 |
|---------------------|-----|---------|
| ○ 人事異動等に伴う人件費の補正 | ▲ | 38,029 |
| ○ 市債元金償還金（繰上償還） | | 200,000 |
| ○ 広域行政・合併調査研究事業費 | | 810 |
| ○ 保育園・児童館・学童保育賃金等 | | 14,870 |
| ○ 特別保育推進事業費 | | 11,535 |
| ○ 旧宮内農協倉庫群保存活用事業費 | | 12,322 |
| ○ 少額融資制度保証料補給金 | | 1,400 |
| ○ 小額融資制度等原資貸付金 | ▲ | 97,000 |
| ○ 森林環境保全事業費（緊急地域雇用） | | 4,000 |
| ○ 側溝維持管理事業費（緊急地域雇用） | | 5,000 |
| ○ 向山公園野球場整備事業 | | 6,500 |
| ○ 公共土木災害復旧事業費 | | 13,840 |
| ○ 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 | | 4,182 |
| ○ 夕鶴の里民話デジタル保存事業補助金 | | 7,880 |

予算特別委員会による質疑

9月17日の予算特別委員会における補正予算は全員賛成で可決されました。審議された主な内容は次のとおりです。

《議員》特別養護老人ホームへの待機者が125名いるが、どうなっているのか。

また、松くい虫対策の現状と予防策はどうか。

《介護保険課長》国の基準では65歳以上の人口の1・5%であるが、南陽市ではすでに1・8%となっており、施設建設は難しい。

《農林課長》松くい虫対策は今年度梨郷地区・枯死木対策は十分一山で実施する。予防については、

伐木駆除が一番と考えている。

《議員》農地利用計画はどうなっているか。

《農林課長》農地法の改正で弾力的な利用が可能となったが、政府内での検討課題であり、まだ決定していない。

《議員》給食の民間委託の問題を、3月～8月までの9回の審議会で何話し合いが持たれたか。

また、市長へ答申があったのか。

《教育長》民間委託について、審議会での話し合いは2回である。

《教育次長》行政改革大綱に従っただけで、市長から指示されていないが報告はしている。

《議員》第4次教育振興審議会の中では、共同方式とあるが、民間委託と整合性がないのではないかと。

《教育長》共同方式とは、荻で調理し小滝に持って行っているようなことをいっているものであって、民間委託しないとはいっていない。

予算特別委員会



委員長
小野健一郎



副委員長
松本新一